常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

衣料品の店
三都屋
三都屋
三都屋
平市二ツ目
電話172O

当選者のない四倉町長選
都下初の再選挙
最高得票も法定数に不足

四倉町長選挙は十日行われ、同夜七時から開票を行ったが、最高点の吉田源三郎氏七三〇票(一千百四十二票が法定得票数(有効投票の四分の一)二千五百六票に達しないので当選者なし選挙やり直しとなった。再選挙は県議選挙後に行われる模様である。

開票開始と同時に四倉町小学校には一千五百余名の町民が押しかけ「どうも再選挙になりそうだ」「言うのでなかったのを見守っているうち午後九時半に至って選挙管理委員会から「最高点の方が法定得票数に達しませんので、当選者がありません。十二日選挙管理委員会を開いて再選挙日を決定致します」と発表された。総投票数二万九十三票、そのうち無効七十一票、有効二万二十二票、投票率九一、五八%であった。

各候補の得票数

▽二四二票　吉田源三郎(七三)
▽八九一票　猪俣　美幸(五〇)
▽八六七票　木田　繁江(五七)
▽六四七票　阿部　崇順(五七)
▽一四七六票　門馬倉次郎(六七)
▽一八〇票　鈴木幸次郎(五二)

臨時市會を要求
波らん呼ぶ常磐市會

矢吹市長の辞任をめぐって紛糾した磐城市会全員協議会は十日午前十時半から過半公民館で開かれたが、ここでも公約を無視しているとの市長の態度に怒った議員の過半数は委員会開催を拒否、市長不信任案を提出することを申合せ注目を集めている。

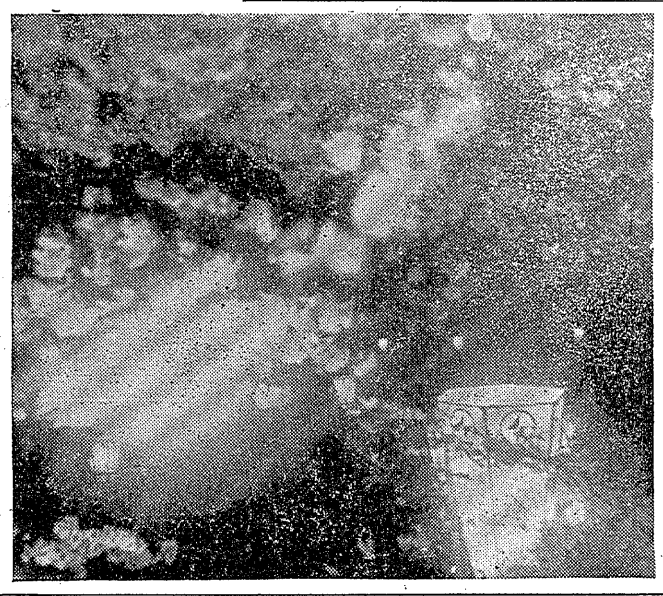
石城地方事務所では、十六日午前

矢吹市長の辞任をめぐって紛糾した磐城市会全員協議会は十日午前十時半から過本公民館で開らかれたが、ここでも公約を無視しているとの市長の態度に怒った議員の過半数は委員会開催を拒否、市長不信任案を提出することを申合せ注目を集めている。

石城の植樹祭

石城地方事務所では、十六日午前

人出戦後の最高
ホクホクの交通会社と遊園地
どっこい返した松ガ岡



この日収入の主座を占めた、平商臨所の調査によると、この日平市内に落ちた金は二千万円にのぼるだろうと見られ、「今年の桜祭りは、去年の分までうけがあがるでしょう」と語っている。

去る一日から繰りひろげられている「桜祭り」は昨日の日曜日が最高潮で、松ガ岡児童遊園地の売上げも昨日一日で十万円をオーバーする好況を示し、終日切符売場は子供たちの行列でんでこの辺のにぎわいであった。

特設公園舞台では、芸能の手助D、万才、民謡曲など、最後通牒の公演に、舞台前広場は、午後九時過ぎまで客は去りやらず身動きできないほどのブツ返しで、警察団語所からはひっきりなしに迷子放送が呼びかけられていた。公園内に特設された十八軒の掛茶屋も、いずれも盛満国「今年は去年の倍までとり返せそうです」とほくほくの顔、正に昨日の日曜は、平市が松一色に塗りつぶされた感じで、不景気どこ吹く風と言った戦後最大の花見ショーと言うところだった。(写真は、公園特設舞台の芸能の手助り(上)と(下)は夜桜)

……眼……酔漢の新
……酔……版石童丸

日曜の公園は戦後最

鉄拳で殴る
松ガ岡で花見客負傷

十日の松ガ岡公園は快天気日和、満開と三拍子揃った絶好の花見日和であった為朝から人出を予想して警備に当っていた平署に暴行男第一号が捕まった。四倉町仁井田無職鈴木文夫(三四)は松ガ岡公園で飲酒、泥酔の上平市神谷無職鈴木光男さん(三一)に因縁をつけ、鈴木さんのジャンパーを無理にはぎとろうとし、更に鉄拳で同人の後頭部を殴り全治十日間のだ撲傷を負わせたもの

常磐チーム壓勝
花まつり磐城剣道大会

磐城剣道連盟(会長木戸彦三)主催の「花祭り剣道大会」は十日午前十時から松ガ岡公園内特設コートで行われ、少年組、壮年組合わせて百六十余名の剣士が参加して総当たり方式で熱戦を展開した、団体では常磐チーム(壮年)と平市五チーム(少年)が優勝、個人は常磐の菅原幾五段が優勝した。戦績は次の通り

▽壮年の部
(団体)①常磐チーム(②③④勝)②剣友会③磐久チーム、(参加は以上四、五段)①綿代(②木村幸之⑤金成信昌(以上初段―三段)
▽少年の部
(団体)①平市Bチーム②平市Aチーム③磐城市チーム(個人)①

市長はアンケートで
平市労協決議

平市労協第二回評議会は九日午後一時から東北配電㈱磐城で開らき今次の選挙に関して態度を決め、県会議員には現在のところ候補者がいないので断念する。市長選で断念は、断腸のいたみで苦しいが、同労協から推薦するという意見もだされたが、結局両氏にアンケートを提出して意見を聞き推薦する事になった。

日朝親善文化交流

◎純朝鮮楽器に朝鮮服民族音楽と舞踊
◎平和と友好の朝鮮の文化使節二五名の芸術団来平
◎平市の文化運動史上空前の催し

日時　四月十二日
午後一時半　二回
午後六時半
会場　平市公會堂

朝鮮民族音樂舞踊芸術團
◇平市さくらまつり特別大公演◇

会員券　前売五〇円
当日七〇円

◎平市をはじめ広範囲の方々の御協力と御援助の御かげで入場料を安く大勢の人々に見て戴く事に致しました
◎労組をはじめ団体は特別割引を致します
御申込下さい
◎申込先「マルトモ文具部」
◎前賣券発賣中

主催　日朝親善協会準備会
在日朝鮮民族統一委員会
後援　平市、平商工会議所
石城町村会、磐城文化協会、平市労働組合協議会

平医師会第六次定時総会開催の件

本会に於ては左記により総会を開催致すことになりましたので万障お繰合せの上御出席下さい尚当日出席不能の方は別紙委任状を御提出下さい

記

一、日時　昭和三十年四月十五日(金)午後三時
一、場所　於　平医師會館
一、報告　庶務報告　その他
一、議案　廿九年度決算の件　卅年度予算の件

昭和三十年四月十一日

社団法人　平医師会
会長　鈴木正男

平医師會殿

出生・死亡

九日届出(敬称略)

出生＝鳥橋町会社員酒井秀夫二男延郎　男爵、四軒町漁業一吉松正秋二男留蔵子、柳町消防隊員丸山勝夫長男博司。

天気予報

(今晩)西よりの風晴、時々曇り(明日)北後西よりの風晴、時々曇り寒暖の差大きくて殊がちとなりましょう。
(磐上)今晩多少風波あり、明日は日風波がありましょう。

次の通り決定した。

▽総務＝委員長小野留太郎、副委員長佐久山保三郎、副佐藤周三郎▽厚生＝委員長橋本勝信、副吉田清代▽土木＝委員長長谷川磯久副片寄正元郎▽水道＝委員長佐藤寛蔵、副松本亀吉▽山野＝委員長横田天恵、副西川隆助▽漁港＝委員長佐藤伴、副金成仙台▽臨時出納立会＝委員長酒井忠太、副山城▽工場誘致＝委員長酒井忠太、副大谷一郎。

上遠野診療所焼く

十日午前七時半ごろ遠野町上遠野診療所(所長須田国男氏)の処置室から出火、同室の長椅子を焼いただけですぐ消しとめた、病舎は無事であったが、原因は調査中で調べてはなかった、原因は調査中で調べているが消毒用電熱器の加熱からではないかとみられている。

平商友会

平商友会主催で、平商高校(服部(前)、松崎(新)両新旧校長の歓送会を十七日午後一時から田町

「大賞」で開かれる、会費は三百円で希望者は市内中央通り富川会長宛申込みのこと。

東北菓子展
平餅無審査
じゃんがら入賞

第三回東北振興菓子大会は六日から十日迄仙台市で開らかれたが、平市、磐城市、常磐市関係で次の名誉が入賞した。

▽功労大賞杯、じゃんがら(平みよし)
▽名誉金賞杯、磐城(金沢屋)、洋生菓子(平銘菓京処)有平糖(ニコニコ堂)はちみつ(常磐小松屋)よろいの里(細田商店)菊田の里(細田水上清助)
▽平餅(平松月堂)は無審査で入賞

佐藤(卓)選管委員長談

「法定得票数に達せず再選挙することになった。県下でも珍らしく郡内では選挙史上初めてのことでしょう。十二日に選挙管理委員会を開いて日取りを決めますが、県議選後になるのではないでしょうか

総務小野氏
四倉町議会の
各部委員決る

四倉町議会の各部常任委員は七日十時から三和村下や地内で植樹祭を行い、共有林一町歩に杉三千本を植樹する。

花は櫻の松ケ岡
★お花見には各種料理の折詰…
サンドエッチなど如何ですか…
★お帰えりには御同伴にて……
お気軽にどうぞ……
お食事はパール
レストラン
パール
社長　金子松男
平市田町　TEL1388

福島県知事登録[口]57号
堀江工業株式会社
取締役社長　長谷川常吉
平市才畑小路　TEL519・535

平理容師會
組合員一同

六段羊羹
どこよりも品質の良い
どこよりもうまい
どこよりも安い
平駅前
六段本舗　平凡
電五〇九

平市飲食業会
会長　男松久次
副会長　金子武藤木菊鈴加
〃

健康は食肉より……
平地区食肉商業協同組合
組合長　大塚駒太郎
副組合長　深谷喜八

平名物
若ひな鳥料理
美味　ソフト・クリーム
風味　みつ豆
特製　うなぎ丼
花見折詰
各種調製
お食事のデパート
不二屋
TEL 886・1700

花に浮かれてブラリ〜話題は夜作られる　春の平の夜を歩けば

春の雨もあがりすっかり本格的な桜の季節となって、花ビラと共に開いた春の話題は、感しいものの中やかなもの、又うら淋しいものなどいずれも春の夜にふさわしく賑やかである「湿雪模は夜つくられる」というから話の根源地である「夜の公園」、「新田町」、「駅前」、「町」から深夜の「平駅」を春風と共に歩いて見よう。

（写真は公園特設舞台の夜の賑い）

…… 月初の時なら如来波来園 ら見の先まで世にわが世の春 第二公園の展者では撮影会の娘さん達の顔がたけなわで立客でできしり

岡 に咲きれていた桜も数日 と言ったところ、 第一公園の花見客風も、桜オンパ

…… 来から快復した お天気に レート一色での手この手の客引 者の消防団員も総手放送にあせだくの顔

カ どうっとばかりに咲き誇い 第二公園は松カ岡公園の別天地で

…… 松カ岡は満開である。寒 に余念がない。まる三日の第一日 いを今から解放された反動 昭は雨にたたかれているだけに一

松 気に取戻そうと真剣である。だが 層綺麗とから み合つてお祭外酒を飲

…… で十昭日から日曜にかか ての人出は十余万人でごった返 夜はボンボリ提灯に彩れた公園 道は今年のトップモードである Aライン」の服装も目立ち、 むん人も少なく 唯ブラブラ歩く人 が多いようだ、大トラは余り見か ちホラ、流行に敏感な若い娘 けないがホトラが隊を組んで道を

十日午前零時二十五分ごろ茨城県大洗沖一・一浬領海外側線上を南下中の三三六総トン貨物船第一大洋丸（船長小林清一氏）に男女の変死体があるのを通行中の三三六総トン貨物船第一大洋丸（船長小林清一氏）に男女の変死体があるのを発見し届け出た。同船で身元を調べたところ男は磐城市原木田字館石前住宅内、川前小学校助教諭斎藤繁三郎さん（三）女は磐城市中明神町小名浜第二小学校助教諭中野トヨノさん（三）と判明二人はともに同職場であることから親しくなり、昨年暮ごろから結婚を約束していたが、両家で反対であった。それに斎藤さんは妻カネさん（三）と長女真木子ちゃん（一）二女砂智子ちゃん（一）の家族持ちであり、学校でも教育者の立場から二人のスキャンダルに対して再三当人らに忠告をしていましたので、斎藤さんには

教員が鐵道心中

妻子残して女教員と

…… 月初の時なら如来波来園 ら見の先まで世にわが世の春 第二公園の展者では撮影会の娘さん達の顔がたけなわで立客でできしり

岡 に咲きれていた桜も数日 と言ったところ、 第一公園の花見客風も、桜オンパ

…… 来から快復した お天気に レート一色での手この手の客引 者の消防団員も総手放送にあせだくの顔

カ どうっとばかりに咲き誇い 第二公園は松カ岡公園の別天地で

…… 松カ岡は満開である。寒 に余念がない。まる三日の第一日 いを今から解放された反動 昭は雨にたたかれているだけに一

松 気に取戻そうと真剣である。だが 層綺麗とから み合つてお祭外酒を飲

…… で十昭日から日曜にかか ての人出は十余万人でごった返 夜はボンボリ提灯に彩れた公園 道は今年のトップモードである Aライン」の服装も目立ち、 むん人も少なく 唯ブラブラ歩く人 が多いようだ、大トラは余り見か ちホラ、流行に敏感な若い娘 けないがホトラが隊を組んで道を

…… ぶらぶら歩いているうち

町 につた、制限時間の十一時 にいつか駅前に来てしまう

…… も過ぎたのに、店の中は まだ賑る通行く遊客の

南 犠牲に忙しい。附近の飲 ろうか、たとえ然ながら平駅の

…… 犠牲に忙しい。附近の飲 ろうか、たとえ然ながら平駅の

駅 少し汽車の時間には早すぎるのか待合室はガラガラだ列車待ちの人はぜんぜん居ないレンバンが足はぜんぜん居ないレンバンが足はぜんぜん居ないレンバンが足

…… 夜明近くなると冷えこむいながら朝寒くの客の関にある桜まつりの提灯も風にゆられて淋しそうだ

前 夜明近くなると冷えこむいながら朝寒くの客の関にある桜まつりの提灯も風にゆられて淋しそうだ

…… 「イキな黒べい見物の松 に……」金刺網の芸者 町 の声にまじって、乱れた 花柳界などでは見られぬ別世界の ふん囲気である。

…… 男の声がハタの様感もあ らばこそ……お祭 そのうちに「オバさんおそは冠婚 」と入つて来た女がある。また顔 見つれのしていない若い子である 「そば」の出来るのを待つ間、彼 女に話かけると、「湖洲からの引 揚者で家族五人全滅沼尻の奥で開 こんを切めたが一昨年、昨日の冷 害に合い、其の上父親は神経痛を 患い家業の跡つぎでは学校通いの 二人の子供を抱いてはなんとも生 活出来ず、一家のため体を犠牲に して部山に一カ月、そして平に出 月来きたが、いつそこんなみじめ な生き方をするなら一家ともども 死んでお詫をあけた方がよかった」 と目をうるませていた。

…… ぶらぶら歩いているうち

町 につた、制限時間の十一時 にいつか駅前に来てしまう

…… も過ぎたのに、店の中は まだ賑る通行く遊客の

南 犠牲に忙しい。附近の飲 ろうか、たとえ然ながら平駅の

…… 犠牲に忙しい。附近の飲 ろうか、たとえ然ながら平駅の

駅 少し汽車の時間には早すぎるのか待合室はガラガラだ列車待ちの人はぜんぜん居ないレンバンが足はぜんぜん居ないレンバンが足はぜんぜん居ないレンバンが足

…… 夜明近くなると冷えこむいながら朝寒くの客の関にある桜まつりの提灯も風にゆられて淋しそうだ

前 夜明近くなると冷えこむいながら朝寒くの客の関にある桜まつりの提灯も風にゆられて淋しそうだ

…… 「イキな黒べい見物の松 に……」金刺網の芸者 町 の声にまじって、乱れた 花柳界などでは見られぬ別世界の ふん囲気である。

…… 男の声がハタの様感もあ らばこそ……お祭 そのうちに「オバさんおそは冠婚 」と入つて来た女がある。また顔 見つれのしていない若い子である 「そば」の出来るのを待つ間、彼 女に話かけると、「湖洲からの引 揚者で家族五人全滅沼尻の奥で開 こんを切めたが一昨年、昨日の冷 害に合い、其の上父親は神経痛を 患い家業の跡つぎでは学校通いの 二人の子供を抱いてはなんとも生 活出来ず、一家のため体を犠牲に して部山に一カ月、そして平に出 月来きたが、いつそこんなみじめ な生き方をするなら一家ともども 死んでお詫をあけた方がよかった」 と目をうるませていた。

語平には仲間からとばれたので御 馳走様と丁寧に頭を下げ再び店先 に立つて客を待っている、人権擁 護が叫ばれてしても、此の社会で は特別の習性と言うのか、自分で 自分の自由が認められないのであ ろうか、たとえ然ながら平駅の 方へ足を向けた。

…… ぶらぶら歩いているうち

町 につた、制限時間の十一時 にいつか駅前に来てしまう

…… も過ぎたのに、店の中は まだ賑る通行く遊客の

南 犠牲に忙しい。附近の飲 ろうか、たとえ然ながら平駅の

…… 犠牲に忙しい。附近の飲 ろうか、たとえ然ながら平駅の

駅 少し汽車の時間には早すぎるのか待合室はガラガラだ列車待ちの人はぜんぜん居ないレンバンが足はぜんぜん居ないレンバンが足はぜんぜん居ないレンバンが足

…… 夜明近くなると冷えこむいながら朝寒くの客の関にある桜まつりの提灯も風にゆられて淋しそうだ

前 夜明近くなると冷えこむいながら朝寒くの客の関にある桜まつりの提灯も風にゆられて淋しそうだ

…… 「イキな黒べい見物の松 に……」金刺網の芸者 町 の声にまじって、乱れた 花柳界などでは見られぬ別世界の ふん囲気である。

…… 男の声がハタの様感もあ らばこそ……お祭 そのうちに「オバさんおそは冠婚 」と入つて来た女がある。また顔 見つれのしていない若い子である 「そば」の出来るのを待つ間、彼 女に話かけると、「湖洲からの引 揚者で家族五人全滅沼尻の奥で開 こんを切めたが一昨年、昨日の冷 害に合い、其の上父親は神経痛を 患い家業の跡つぎでは学校通いの 二人の子供を抱いてはなんとも生 活出来ず、一家のため体を犠牲に して部山に一カ月、そして平に出 月来きたが、いつそこんなみじめ な生き方をするなら一家ともども 死んでお詫をあけた方がよかった」 と目をうるませていた。

語平には仲間からとばれたので御 馳走様と丁寧に頭を下げ再び店先 に立つて客を待っている、人権擁 護が叫ばれてしても、此の社会で は特別の習性と言うのか、自分で 自分の自由が認められないのであ ろうか、たとえ然ながら平駅の 方へ足を向けた。

平高等理美容学校合格者

（理容科）

泯潟愛雄、三瓶ユキ子、三瓶キミ子、志賀和江、志村登代美、白坂イノ、渋谷スミ子、四位辰興、鈴木勢子、鈴木博、鈴木郎子、鈴木敏明、鈴木栄子、鈴木嘉男子、鈴木トミ子、鈴木文美、鈴木勝子、鈴木トシ子、鈴木いね、鈴木国男、鈴木キヨ、鈴木英一、斉藤シン子、須藤勝子、菅野勝男、菅沼キヨ子、園谷知美子、関根地平、丸山マサ子、松崎セツ子、水竹智之、守山照子、宮本静枝、島谷保、来永岩、目時子、升田勝子、松本栄子、松崎ユキ子、道子、関根礼子、高野勢子、高橋、諸橋タミ子、森野子、門馬和子、門馬定子、山川良子、宍川フミ子、横倉ミヨ子、吉田栄子、吉田ヨシ子、吉野ヨシ子、吉野ヨシ子、吉野